

紀

州

冬

新聞



僕らを見守るおとなはん

日前宮は向陽高校隣に位置する由緒正しい神社である。

日前神宮と国懸神宮の二社一体の神社となり、日前宮という名前は両神宮の総称である。

日本で唯一同じ境内に二つの神宮が鎮座する。日前宮では天照大神を奉祀しており、日前国懸大神はその御別名で家内安全のご利益を賜ることから古来より深い信仰を持つて

いる。日前宮と龜山神社と伊太祁尊神社の三社を詣でる三社参りの風習が古くからあり、三が日は多くの参拝客が訪れる。



■ 日前宮の鳥居



■ 天満宮の宮司である小坂さんに天満宮について色々と教わった。



神社で感じる和歌の浦

和歌浦にある紀州東照宮は、長い歴史と美しい彫刻で、地域の人々から親しまれている。紀州東照宮は四百年ほど前に徳川頼宣が徳川家康を祀るために建立したと言われている。

また、東照宮の壁面は、参拝した方への健康や長寿を願う彫刻が施されている。和歌浦の海と自然を一望できるのも魅力の一つと言えるだろう。東照宮の隣には和歌浦天満宮がある。

菅原道真が祀られているこの神社で山部赤人が詠んだ詞は、万葉集にも掲載されている。この二つの神社には、いつまでも和歌浦の美しい景観と平和を見守る存在であってほしい。



▲ 東照宮の本殿

和歌山を見守る

日本最大の木造立像

和歌山市南西部に位置する紀三井寺は救世観音宗の総本山の寺院である。約二五〇年前に為光上人により開基された。境内には日本名水百選「三井水」があり寺名の由来となっている。

紀三井寺は約六〇〇本の桜の木が植えられており、関西一の早咲きの桜の名所として有名であり近畿地方に春を呼ぶ寺いと言われる。朱塗りの楼門をくぐって二二一段の石段を登りつめた境内からは和歌浦が一望できる。昨年完成のケーブルカーによって高齢の方にも容易に参拝できるようになった。境内には多くの文化財、宝物が伝来している。国指定重要文化財の建築物があり木造立像は日本最大の二メートルにもおよぶ大千手十一面観世音菩薩像が、和歌山市を見守ってくれている。



▶ 日本最大二メートルの木造立像
和歌山県立博物館蔵

編集後記

向陽高校にあまり行ったことがなかったから詩人がつたから詩史に聞かなくて良かった。花岡

神社を通り、和歌浦の自然や歴史を学ぶことができた。北田

宝鏡寺に何回か来た。花岡

宝鏡寺に何回か来た。花岡

宝鏡寺に何回か来た。花岡



▲ 向陽高校の春の祭典